



依知南公民館だより

依知南公民館・地区市民センター
厚木市下依知 3-1-7
電話 / (046) 245-0436
FAX / (046) 244-1100
Eメール / 0253@city.atsugikanagawa.jp

依知南地区ふれあい宣言スローガン『地域の絆・心の輪をつなげよう・えち南』

全地区公民館だよりが厚木市のホームページに掲載されています。 <http://www.city.atsugi.kanagawa.jp/>

求む！依知南地区の救世主！！

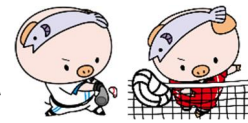
第47回 厚木市民体育祭 選手大募集！！

今年で47回目を迎える「厚木市民体育祭」。ただ今依知南地区代表として参加していただける選手を募集中です。

依知南地区が上位入賞を収めるために、ぜひ皆さんの力を貸してください！！

ご近所の方や友人等、お誘いあわせの上ご一緒にお申込みいただいてもかまいません！

興味のある方は、お気軽にお申込みください。



- 【募集種目】
- ・ソフトボール
 - ・ソフトバレーボール
 - ・バドミントン
 - ・卓球
 - ・モルック（新競技）

【日時】11月24日（日）8時30分開会 【場所】荻野運動公園ほか

【参加資格】依知南地区に10月24日から市民体育祭当日まで継続して住民登録を有している方

【申込み】9月24日（火）までに依知南公民館へお申込みください。【問合せ】依知南公民館 電話 245-0436

将棋大会 参加募集

【日時】9月28日（土）9時～15時 ※受付8時30分

【場所】依知南公民館 集会室

【参加資格】依知南地区在住者（原則中学生以上）

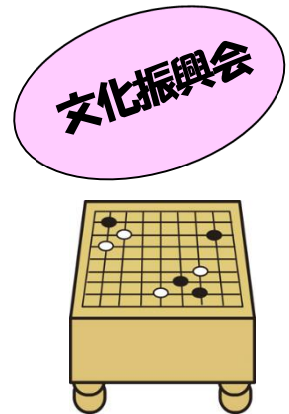
【申込み】9月9日（月）までに依知南公民館に申し込んでください。

【その他】競技は個人戦です。将棋は一般と有段者を分けて2部門とします。

表彰は各部門の優勝及び準優勝のみとします。

対戦方法の詳細は、当日会場で説明します。 ※昼食は各自持参してください。

【問合せ】依知南公民館 電話 245-0436・FAX 244-1100



中依知自治会・本厚木スカイハイツ自治会が「安心・安全SC推進地区」に指定されました。

令和6年度依知南地区安心・安全SC（セーフコミュニティ）推進地区として、中依知自治会・本厚木スカイハイツ自治会が指定され、7月24日（水）に開催された「令和6年度安心・安全SC推進地区指定式」において、厚木市長及び厚木警察署長から指定書及び指定地区プレートが授与されました。



令和6年度安心・安全SC推進地区自治会

市長と自治会長がまちの未来を語り合う「あつぎタウンミーティング」を実施

去る7月31日（水）依知南公民館で、山口貴裕市長、副市長、教育長などを迎えて、自治会長とのあつぎタウンミーティングが行われ、通学路の交通安全など、地域の課題について率直な意見交換が行われました。

◆こうみんかん・センター 通信◆

◎ 9月16日（月・祝）、22日（日・祝）および23日（月・振休）は諸証明（住民票・戸籍・印鑑証明・税証明 等）発行業務を休止いたします。また、公民館印刷室は利用できません。

依知小学校 依知っ子応援隊「おはなしポケット」「花植え隊」募集!

依知小学校で活動しているボランティア団体です。ご興味のある方はぜひ見学にいらしてください。

【活動日】 ☆おはなしポケット:月曜日の朝 8時20分~8時30分

☆花植え隊:水曜日(月2、3回)の9時30分~1時間半程度(途中参加、早退OK)

【問合せ】 依知小学校窓口(教頭) 電話 245-4611

移動番屋の日程について

市民安全指導員が防犯に関する情報の提供や御相談をお受けいたします。防犯啓発物品も配布しておりますので、お気軽にお立ち寄りいただき、日頃の防犯にお役立てください。

【日時】 9月9日(月) 11時~12時30分 【場所】 依知南公民館玄関前

【問合せ】 暮らし交通安全課 電話 225-2148

環境をテーマにしたメッセージを展示 金田

金田のごみ中間処理施設建設現場の仮囲い(北側 堤防道路寄り)に、環境をテーマにした依知南小学校4年生のメッセージが展示されています。昨年寄せられたメッセージもそのまま展示されていますので、併せてご覧ください。



【問合せ】 厚木愛甲環境施設組合 電話 297-1153

9月1日は「防災の日」です。

各家庭で、日頃から水や非常食などを備えておきましょう。

非常持出品は、「最低7日分」を用意しましょう。

◎地震から身を守るための10カ条〔厚木市ホームページより〕

1 まず身の安全を

ケガをしたら火の始末や避難行動に支障が生じます。家具類などの転倒、防止対策をしておくことが大切です。

2 すばやく火の始末

ふだんから習慣づけておくことが大切です。火元付近に燃えやすいものは置かないようにしましょう。

3 戸を開けて出口を確保

とくにマンションなどの中高層住宅では出口の確保が重要です。逃げ口を失ったら避難できません。

4 火がでたらすぐ消火

もし火災が発生しても天井に燃え移る前ならあわてずに初期消火に努めましょう。消火器などの消火用具の備えを忘れずに。

5 外へ逃げるときはあわてずに

あわてず落ち着いた行動を。逃げるときは瓦やガラス、看板などの落下に注意しましょう。

6 狭い路地やブロック塀には近づかない

屋外にいたら公園などに避難しましょう。落下物やブロック塀の倒壊の危険区域には近寄らないようにしましょう。

7 山崩れ、かけ崩れ、津波に注意

北海道南西沖地震では津波が大災害を招きました。居住地の自然環境をよく知っておくことが二次災害防止には大切です。

8 避難は徒歩で

避難先までは複数の経路が必要です。むやみに避難せず、自主防災組織などの指示でまとまって(団体で)行動しましょう。

9 協力し合って応急救護

多数の負傷者がでると病院などの手当にも限界があります。地域ぐるみの応急救護の体制づくりが大切です。

10 正しい情報を聞く

事実は1つ。ラジオや市役所、自主防災組織などからの正しい情報をつかみ、的確な行動をとりましょう。

